

第53期 環境経営レポート

(対象期間 : 2023 年8月1日 ～ 2024 年7月31日)



国 土 監 理 株 式 会 社

発行日 : 2024年12月2日

目 次

項 目	ページ
あいさつ	1
環境経営方針	1
組織の概要	2
事業・製品の紹介	2
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	3
主な環境負荷の実績	4
環境経営目標及びその実績	4
環境経営計画の取組結果とその評価	5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	10

□ごあいさつ

当社は1971年11月の創業以来約半世紀に渡り、建設コンサルタントとして社会資本の整備に貢献するため、一貫して技術の研鑽に努め、高品質の成果品を納入することにより、発注者より高い評価を得てまいりました。

「建設コンサルタント」は、道路や橋、河川や砂防、ため池等の農業施設、いわゆる「地図に載る仕事」の調査・計画・設計を行う社会資本整備の一翼を担う職業です。近年、社会資本のメンテナンスの需要が増加し、「社会資本のお医者さん」的な位置づけも与えられ、国民の安心・安全を守る重要な役割を担っています。

当社では、このような重要な社会的役割を深く認識し、環境との調和に配慮したサービス及び高度な専門技術に基づいた良質な技術を提供するとともに、次世代にこれまでに培った技術の継承を行い、県民、国民の皆さまの幸せにつながる社会を目指します。

更新・登録日 2020年3月19日

環境経営方針

<環境経営理念>

私たちは、社会基盤の川上の位置づけにある建設コンサルタントの立場で、環境負荷の少ない社会の実現に寄与できるよう、環境に配慮した計画の策定に努めます。

<環境保全への行動指針>

1. 常に環境配慮の意識を持ち、環境関連法規を遵守します。
2. 電気、化石燃料、水道水、紙類等の削減に努め、温室効果ガス排出量の低下や資源の有効活用に貢献します。
3. 継続的なグリーン購入を推進します。
4. 環境に配慮した設計を行うとともに、環境に配慮した最新技術の取得に努め、設計業務に活かします。
5. 環境レポートは、すべての従業員に周知するとともに、社外に開示します。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
7. 上記の行動指針については、継続的な改善に努めます。



制定日：2017年6月1日

改定日：2020年11月1日

代表取締役社長 **安藤達也**

□組織の概要

更新日：2024年12月2日

(1) 名称及び代表者名

国土監理株式会社

代表取締役社長 安藤達也

設立 昭和46年11月5日

資本金 4,000万円

(2) 所在地

本社

〒381-0025 長野県長野市大字北長池1756番地-1

TEL 026-263-0656 FAX 026-263-1390

ホームページ：http://www.k-kanri.co.jp

埼玉事務所

〒343-0041 埼玉県越谷市千間台西6丁目11番地5

TEL. 048-940-1815

伊那事務所

〒399-3502 長野県下伊那郡大鹿村大字大河原894

TEL. 0265-39-2201

中野営業所

〒383-0022 長野県中野市中央4-4-7

TEL. 0269-38-1551

須坂営業所

〒382-0071 長野県須坂市大字小河原町5番地23

TEL. 026-214-8535

千曲営業所

〒387-0004 長野県千曲市大字倉科1006番地

TEL. 026-214-1821

松本営業所

長野県松本市

安曇野営業所

長野県安曇野市

諏訪営業所

長野県諏訪市

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 副社長 安藤嘉夫

TEL：026-263-0656

担当者 技術部 杉山 治

TEL：026-263-0656

(4) 事業内容

測量業務、建設コンサルタント業務、補償コンサルタント業務

(5) 事業の規模

売上高 5億8千万 円 (53期)

	本 社	埼玉事務所	伊那事務所	合計
従業員 名	35 名	1 名	1 名	37
延べ床面積 m ²	600 m ²	- m ²	- m ²	600

(6) 事業年度

8 月 1 日 ～ 7 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 国土監理株式会社

対象事業所： 全組織・全活動

□事業の紹介

・登録業種

建設コンサルタント業 国土交通大臣登録 第1211号

道路部門

鋼構造及びコンクリート部門

農業土木部門

河川・砂防部門

土質及び基礎部門

測量業

国土交通大臣登録 第4385号

補償コンサルタント業 国土交通大臣登録 第1677号



橋梁



河川砂防



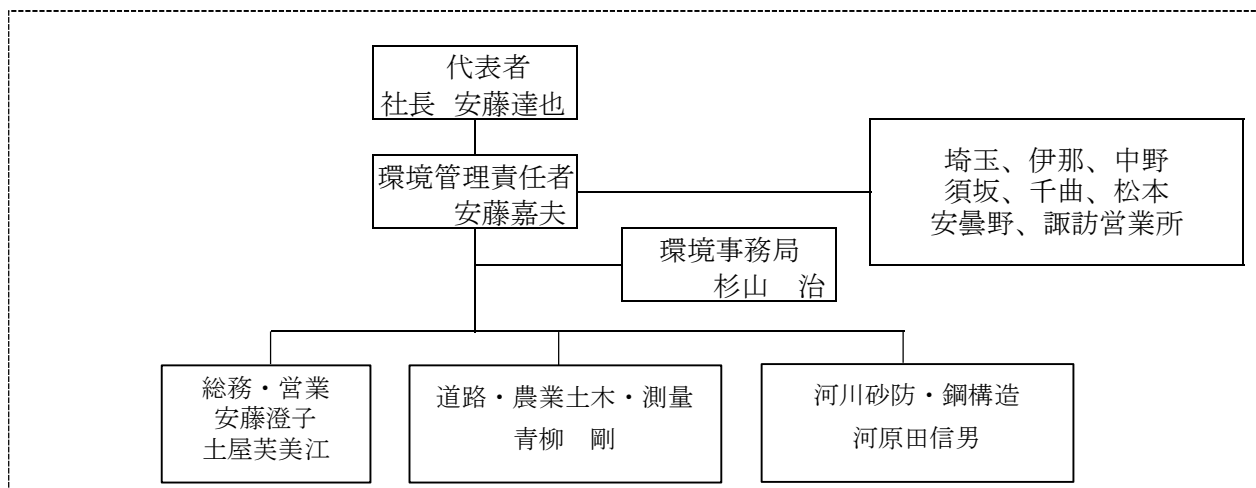
道路



農業土木



測量



	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	第51期	第52期	第53期
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	45,915	50,658	45,326
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	1162	1230	1230
総排水量	m ³	285	240	247

※二酸化炭素排出係数 0.421 kg-CO₂/kWh 中部電力(株) 2023年度の係数

□環境経営目標及びその実績

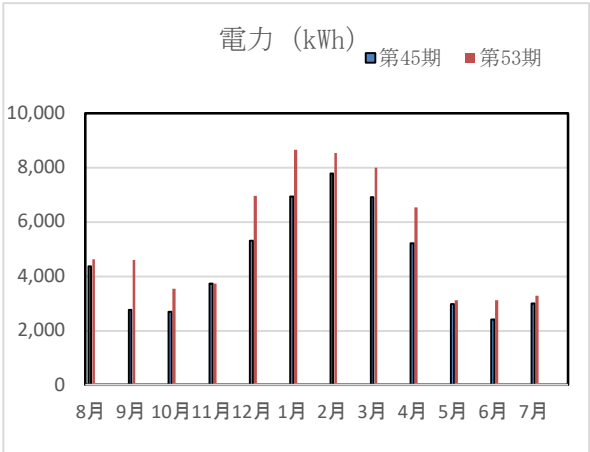
項 目		年 度	基準値 (2015. 8～2016. 7)	第53期 (2023. 8～2024. 7)		評価	第54期 (2024. 8～2025. 7)	第55期 (2025. 8～2026. 7)
			(基準期)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂		22,791	21,880	27,262	×	21,880	21,652
		基準期比	第45期	96%	120%		96%	95%
灯油による二酸化炭素削減	kg-CO ₂		5,889	5,653	3,790	○	5,653	5,594
		基準期比	第45期	96%	64%		96%	95%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂		21,491	20,631	14,273	○	20,631	20,416
		基準期比	第45期	96%	66%		96%	95%
都市ガスによる二酸化炭素削減	該当なし							
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂		50,171	48,164	45,326		48,164	47,662
紙類再生利用(再生紙)	kg		1,130	1,085	880	○	1,085	1,074
		基準期比	第45期	96%	78%		96%	95%
水道水の削減	m ³		347	333	247	○	333	330
		基準期比	第45期	96%	71%		96%	95%
グリーン購入の推進 (オフィス用品G購入率)	% (件数率)		—	77%	83%	○	77%	78%
新技術の習得	件		18	24	29	○	25	26
		基準期比	第45期	133%	161%		139%	144%
業務内容での環境配慮	件		21	27	27	○	28	29
		基準期比	第45期	129%	129%		133%	138%
社会貢献、環境整備 活動への参加	回		4	10	10	○	11	12
		第45期		250%	250%		275%	300%

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	能登災害対応及び国土強靱化などによる仕事量の増加。 (災害調査及び橋梁関係の点検業務)
・空調温度の適正化 (冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯、OA機器未使用時の電源オフ	◎	
・空調機フィルターの定期清掃(年2回)	◎	
・設備の空運転防止、クールビズ、ウォームビズ	◎	

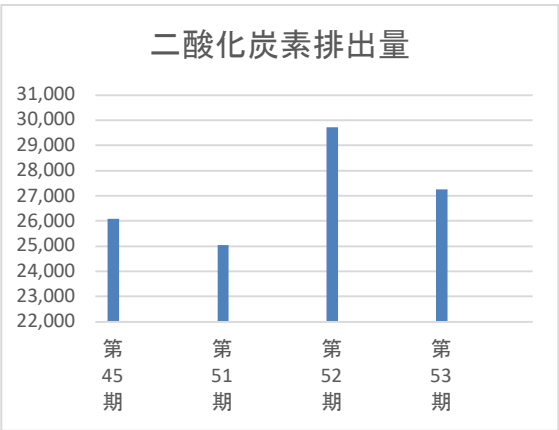


取組紹介欄



LEDライトの採用

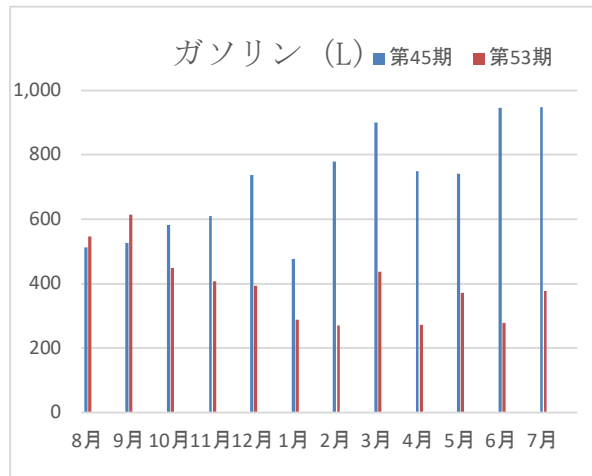
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
第45期	4,367	2,776	2,701	3,734	5,306	6,949	7,792	6,917	5,222	2,975	2,404	2,993
第53期	4,621	4,615	3,540	3,734	6,961	8,664	8,549	8,009	6,529	3,132	3,125	3,277



過去3年間 二酸化炭素排出量

	第45期 (基準期)	第51期	第52期	第53期
二酸化炭素排出量	26,094	25,049	29,726	27,262

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	橋梁及び砂防点検の増加により、8月～12月については屋外での調査業務が増加した。社用車のハイブリット車導入及びエコドライブにより二酸化炭素削減が図られた。
・エコドライブ、アイドリング防止	◎	

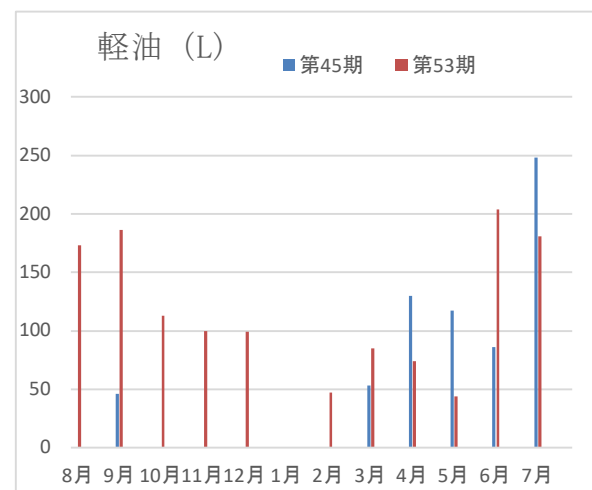


取組紹介欄



ハイブリッドカーの使用

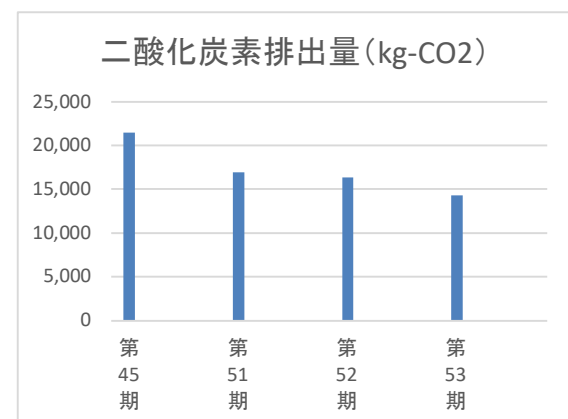
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
第45期	512	527	583	610	737	477	778	900	749	741	946	947
第53期	547	614	448	408	393	288	269	437	271	371	277	377



取組紹介欄

橋梁及び砂防点検の増加により、8月～12月については屋外での調査業務が増加したことによる。

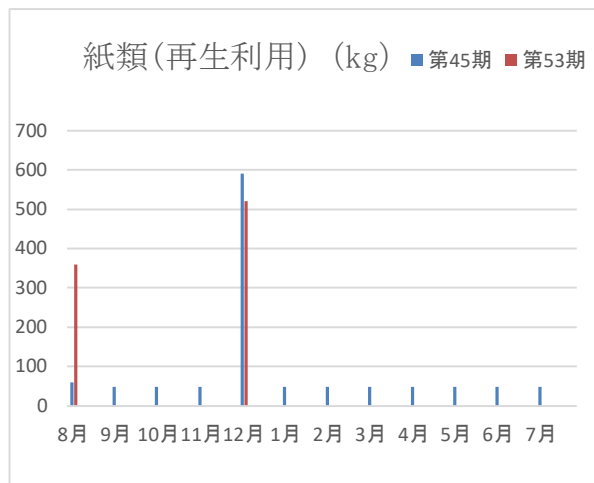
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
第45期	0	46	0	0	0	0	0	53	130	117	86	248
第53期	173	186	113	100	99	0	47	85	74	44	204	181



過去3年間 二酸化炭素排出量

	第45期 (基準期)	第51期	第52期	第53期
二酸化炭素排出量	21,491	16,929	16,330	14,273

紙類再生利用(再生紙)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	仕事量の増加により、紙の使用量が増加した。 8月～3月は成果品の提出、依然として紙の報告書がある。
・ 分別の徹底、両面コピー	○	
・ 裏紙利用、ファイル類の再利用	○	
・ 古紙回収業者に引き渡し	◎	



取組紹介欄
分別は徹底されている。
ファイル類は再利用されている。
ペーパーレス化の推進のため、タブレットの導入などに努めた。



リサイクル処理証明書

国土監理株式会社 御中

適用期間 2023年12月28日 回収分

品名	数量	備考
雑誌	470 kg	
段ボール	50 kg	

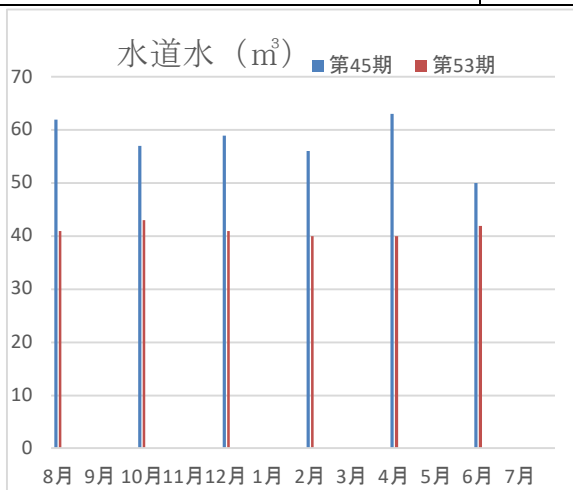
上記を製紙原料として再生(リサイクル)したことを証明致します。

発行日 2023年12月29日

処理業者 長野県長野市若宮2丁目13-10
株式会社 豪子 長野工場
TEL 026-239-7444
FAX 026-239-7445
再生事業登録番号 長野県 第10006号

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
第45期	60	48	48	48	590	48	48	48	48	48	48	48
第53期	360	0	0	0	520	0	0	0	0	0	0	0

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	水道水は2箇月に1回の検針である。46期に節水型の便器に交換した。引き続き53期についても、資源保護の意識の醸成を図っている。
・ 水道水の節水、ポスター掲示	◎	



取組紹介欄

自動水栓の取付



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
第45期	62	0	57	0	59	0	56	0	63	0	50	0
第53期	41	0	43	0	41	0	40	0	40	0	42	0

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	各月ごとに物品購入一覧表を作成し、グリーン購入を心かけている。
・事務用品等のエコマーク品の購入促進	◎	

取組紹介欄

リサイクル
ルコピー
用紙の使用



物品購入はエコマーク品を心掛けており、物品購入一覧表で、月別に整理している。

物品購入一覧

注文日 令和 6年 1月25日

No.	品 名	メーカー名	数 量	単 位	グ	G	エコ	備 考
1	オフィスペーパー A4	リコー	16	ケース		○		1ケース(500枚入×5パック)
2	オフィスペーパー A3	リコー	8	ケース		○		1ケース(500枚入×3パック)
3	フラットファイルV (樹脂製とじ具)	KOKUJO	5	セット		○	○	1セット(10冊入)
4	チューブファイル(Mタイプ) 50mm	KOKUJO	2	箱	○	○		1箱(4冊入)
5	メガファイル・スーパードラフ 30mm 両開	KING JIM	1	セット	○	○	○	1セット(10冊入)
6	メガファイル・スーパードラフ 50mm 両開	KING JIM	1	セット	○	○	○	1セット(10冊入)
7	メガファイル・スーパードラフ 100mm 両開	KING JIM	1	セット	○	○	○	1セット(10冊入)
8	マルチカード フォトまで印刷	A-one	2	冊				1冊(50枚入)
9	LBP9900C ブラック	キャノン	1	個			○	
10	LBP9900C シアン	キャノン	1	個			○	
11	LBP9900C マゼンタ	キャノン	1	個			○	
12	LBP9900C イエロー	キャノン	1	個			○	
13	LBP9900C 回収ケー	キャノン	1	個			○	
14	PSケース 10mm	ELECOM	1	パック				1パック(30枚入) CDケース
15	Lモデル	KING JIM	10	パック	○	○	○	クリアホルダー(1パック5枚入)
16	ダブルクリップ(小)	TANOSSEE	10	箱				1箱(10個入)

※ グリーン購入法適合商品
※ G...エコ商品ネット掲載商品
※ エコ...エコマーク商品等

新技術の習得	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・講習会、現地見学会への参加	○	ウェブ講習会を中心に研修及びレーザー導入測量のため、社内講習会を実施した。
・社内勉強会の実施	◎	

取組紹介欄

地上レーザー
解析研修会



ひびみつけ
エアロブ研修会



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
環境基本法	環境影響評価の推進
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
河川法	河川環境の整備と保全
土地改良法	環境との調和に配慮
都市計画法	良好な都市環境の形成
水質汚濁防止法	事故時の処理、事業者の責務
長野県環境基本条例	事業者の責務
長野県自然環境保全条例	事業者の責務
長野県環境影響評価条例	事業者等の環境の保全の配慮
フロン排出抑制法	フロン類算定漏えい量等の報告等
長野市火災予防条例	指定数量未満の危険物の貯蔵及び取扱いの基準
地球温暖化対策の推進に関する法律	エコアクション21への積極的な取り組み
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物の適正処理と削減
エネルギー使用の合理化に関する法律	電気・化石燃料等使用量の削減
資源の有効な利用の推進に関する法律	パソコン・自動車等の回収
容器包装に係わる分別収集及び再商品化の促進等に関する法律	再商品化業者への引き渡し
特定家庭用機器再商品化法	再商品化業者への引き渡し
国等による環境品等の調達の推進等に関する法律	物品の購入・借り受けにはできるだけ環境物品を選択する

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等
なし

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 灯油流出事故の発生	
■実施日：2023年10月11日	■実施場所： 本社 灯油タンク前
■参加者：安藤嘉夫、中村勇一、内山富士男、青柳剛、原澤徳泰、土屋芙美江	
■実施内容： ☒ 通報訓練 ☐ 消火訓練 ☐ 避難訓練 ・流出事故対応、通報訓練	
■評価：	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
休日に灯油タンクから灯油が漏れたことを想定して、灯油用緊急電話連絡網により招集訓練を行った。第一発見者を指定し、個人の携帯電話を使用して招集し、吸油布を持参して、処理作業を行った。また、吸油布の置き場を確認した。	
■実施状況の様子	
	
2023年10月11日実施	灯油タンク 容量198ℓ
	
吸油布	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年12月2日

エコアクション21の登録から7年目を終えようとしています。全体としては目標を達成できたと考えています。建設コンサルタントという仕事柄、直接的な指標が少なく、設計などを通じた間接的な環境への配慮が主な対応になるため、数値的には明確な環境負荷低減を示すことは困難です。電気の使用量が20%増えていますが、売上高約171%増に対しては、原単位当たりでは減少できました。

これまでの取り組みにより、社員の環境意識が向上しており、今後も環境負荷の低減のため、更なる環境意識の醸成、使用機具の改善等に努め、様々な面において環境負荷低減に取り組んでまいります。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

□これまでの環境活動の紹介



灯油流出を想定した処理訓練 10月 作業現場の清掃活動

自動水栓の取付



ポスター掲示 年間



エアコン室外機清掃点検 8月



エアコンフィルター清掃 8月

□編集後記

《カミ・ゴミ・デンキ》に代表される環境負荷低減は、原単位では、目標をほぼ達成できました。今後は、本業としての土木設計における環境対策の検討が目標となります。検討できるものは業務計画書に環境対策の項目を記載し、「公共事業における環境配慮指針チェック表」を作成し対応していますが、特出するものがなく、チェック表として十二分に機能しているといいがたいものになっています。

継続して対応していますが、環境に配慮する業務が少なく、具体的な事例を示すレベルではありません。引き続き設計での環境対策に対応していきたいと考えています。

様式：6-01 （6．環境経営目標及び環境経営計画の策定）

53期 環境経営計画書

作成日：2024年12月2日

更新日：

様式：6-01 （6．環境経営目標及び環境経営計画の策定）															承認			確認			作成																																	
															代表者			環境管理責任者			環境事務局																																	
53期 環境経営計画書																		作成日： 2024年12月2日																																				
																		更新日：																																				
方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)		目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)		責任部門 責任者(担当者)		スケジュール								取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正（挽回策）																																						
							8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						4月	5月	6月	7月																															
二酸化炭素排出量削減	電力による二酸化炭素削減 基準年度実績 54,136 kWh 第45期 22,791 kg-CO2 使用する二酸化炭素排出係数； 0.421 kg-CO2/kWh 第53期目標 基準期比 96% 削減率 -4.0% 目標値 21,880 kg-CO2 51970.6 kWh 第54期目標 21,880 96% 第55期目標 21,652 95%		・空調温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃） ・不要照明の消灯、OA機器未使用時の電源オフ ・空調機フィルターの定期清掃(年2回) ・設備の空運転防止、クールビズ、ウォームビズ		土屋、濱野、田尻 土屋、濱野、田尻 土屋 杉山		の管理 ●点検 ●清掃		→ 暖房温度の管理 ←				← 冷房温度 →				○	1/4 半期	国土強靱化などによる仕事量の増加と豪雨災害業務が重なり電力消費量が増加している。																																			
																	○																																					
																	○																																					
																	○																																					
			第53期目標 基準期比 96% 削減率 -4.0% 目標値 21,880 kg-CO2 51970.6 kWh		【目標未達成時の挽回策】		基準期 kWh 基準期 kg-CO2 (累計)		4,367	2,776	2,701	3,734	5,306	6,949	7,792	6,917	5,222	2,975	2,404	2,993	54,136	上 半期	〃																															
									1,839	1,169	1,137	1,572	2,234	2,926	3,280	2,912	2,198	1,252	1,012	1,260																																		
									1,839	3,007	4,144	5,716	7,950	10,876	14,156	17,068	19,267	20,519	21,531	22,791																																		
									1,765	1,122	1,092	1,509	2,144	2,809	3,149	2,796	2,111	1,202	972	1,210																																		
			第54期目標 21,880 96% 第55期目標 21,652 95%		・電気製品の更新時はエコ製品を導入する		目 標 (月別) (累計)		1,765	2,887	3,979	5,488	7,632	10,441	13,590	16,385	18,496	19,698	20,670	21,880	3/4 半期	能登災害対応及び国土強靱化などによる仕事量の増加（災害調査及び橋梁関係の点検業務）																																
									1,765	2,887	3,979	5,488	7,632	10,441	13,590	16,385	18,496	19,698	20,670	21,880																																		
									今期 kWh 今期 kg-CO2 (累計)	4,621	4,615	3,540	3,734	6,961	8,664	8,549	8,009	6,529	3,132	3,125			3,277	64,756																														
									1,945	1,943	1,490	1,572	2,931	3,648	3,599	3,372	2,749	1,319	1,316	1,380																																		
			第54期目標 21,880 96% 第55期目標 21,652 95%		・電気製品の更新時はエコ製品を導入する		今期 kg-CO2 (累計)		1,945	3,888	5,379	6,951	9,881	13,529	17,128	20,500	23,248	24,567	25,883	27,262	120%	総 括	〃																															
									1,945	3,888	5,379	6,951	9,881	13,529	17,128	20,500	23,248	24,567	25,883	27,262	120%																																	
									月次評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×																														
									累計評価	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			×																														
	灯油による二酸化炭素削減 基準年度実績 2,365 ℓ 第45期 5,889 kg-CO2 使用する二酸化炭素排出係数； 2.49 第53期目標 基準期比 96% 削減率 -4.0% 目標値 5,653 kg-CO2 2,270 ℓ 第54期目標 5,653 96% 第55期目標 5,594 95%		・ストーブ温度の適正化（冷房28℃ 暖房20℃） ・ストーブの適温使用、クールビズ、ウォームビズ														○	1/4 半期	暖冬のためか、暖房用灯油の消費が少ない。																																			
																	○																																					
			第53期目標 基準期比 96% 削減率 -4.0% 目標値 5,653 kg-CO2 2,270 ℓ				基準期 ℓ 基準期 kg-CO2 (累計)		37	36	56	438	80	580	619	292	155	36	36	0	2,365	上 半期	〃																															
									92	90	139	1,091	199	1,444	1,541	727	386	90	90	0																																		
									92	182	321	1,412	1,611	3,055	4,597	5,324	5,710	5,799	5,889	5,889																																		
									88	86	134	1,047	191	1,386	1,480	698	371	86	86	0																																		
			第54期目標 5,653 96% 第55期目標 5,594 95%				目 標 (月別) kg-CO2 (累計)		88	86	134	1,047	191	1,386	1,480	698	371	86	86	0	3/4 半期	〃																																
									88	174	308	1,355	1,547	2,933	4,413	5,111	5,481	5,567	5,653	5,653			5,653																															
									今期 ℓ	0	0	0	142	257	411	293	419	0	0	0			0	1,522																														
									今期 kg-CO2 (累計)	0	0	0	354	640	1,023	730	1,043	0	0	0			0	3,790																														
			第54期目標 5,653 96% 第55期目標 5,594 95%				今期 kg-CO2 (累計)		0	0	0	354	994	2,017	2,746	3,790	3,790	3,790	3,790	3,790	64%	総 括	〃																															
									0	0	0	354	994	2,017	2,746	3,790	3,790	3,790	3,790	3,790	64%																																	
									月次評価	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○			○																														
									累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○																														
	自動車燃料による二酸化炭素削減 基準期実績 第45期ガソリン 8,507 ℓ 軽油 680 ℓ 21,491 Kg-CO2 使用する二酸化炭素排出係数； ガソリン 2.32 軽油 2.58 第53期目標 基準年度比 96% 削減率 -4% 目標値 20,631 Kg-CO2 第54期目標 20,631 96% 第55期目標 20,416 95%		・エコドライブ、アイドリング防止		自動車管理者										○	1/4 半期	災害及び点検業務の増加により、屋外での調査業務が増加している。																																					
			第53期目標 基準年度比 96% 削減率 -4% 目標値 20,631 Kg-CO2		【目標未達成時の挽回策】		基準期ガソリン L 軽油L		512	527	583	610	737	477	778	900	749	741	946	947	8,507	上 半期	〃																															
									0	46	0	0	0	0	53	130	117	86	248	680																																		
									(月別) Kg-CO2	1,188	1,341	1,353	1,415	1,710	1,107	1,805	2,225	2,073	2,021	2,417	2,837			21,491																														
									(累計) Kg-CO2	1,188	2,529	3,882	5,297	7,007	8,113	9,918	12,143	14,216	16,237	18,654	21,491																																	
			第54期目標 20,631 96% 第55期目標 20,416 95%		・更新時に低燃費車を選択		目標 (Kg-CO2) (累計)		1,140	1,288	1,298	1,359	1,641	1,062	1,733	2,136	1,990	1,940	2,320	2,723	20,631	3/4 半期	点検業務の増加により、屋外での調査業務が増加している。																															
									1,140	2,428	3,726	5,085	6,726	7,789	9,522	11,657	13,648	15,588	17,908	20,631																																		
									今期実績ガソリン L 軽油L	547	614	448	408	393	288	269	437	271	371	277	377			4,700																														
									173	186	113	100	99	0	47	85	74	44	204	181	1,306																																	
			第54期目標 20,631 96% 第55期目標 20,416 95%		・更新時に低燃費車を選択		(月別) Kg-CO2 (累計) Kg-CO2		1,715	1,904	1,331	1,205	1,167	668	745	1,233	820	974	1,169	1,342	14,273	総 括	橋梁及び砂防点検の増加により、8月～12月については屋外での調査業務が増加した。社用車のハイブリット車導入及びエコドライブにより二酸化炭素削減が図られた。																															
									1,715	3,620	4,951	6,155	7,322	7,991	8,736	9,969	10,789	11,763	12,932	14,273	66%																																	
									月次評価	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○																														
									累計評価	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○			○																														
	燃費評価		ガソリン車		基準期 km 燃費km/L 今期 km 燃費km/L															リース車のみが軽油を使用しており、記録していない。																																		
																					ジーゼル車		基準期 km 燃費km/L 今期 km 燃費km/L																															

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者 (担当者)	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正 (挽回策)		
				8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月				
廃棄物排出量削減	紙類再生利用(再生紙)	・ 分別の徹底、両面コピー	杉山	年間実施												○	1 / 4 半期	分別は徹底されている。 ファイル類は再利用されている。	
	基準期実績	・ 裏紙利用、ファイル類の再利用													○				
	第45 期 1,130 k g	・ 古紙回収業者に引き渡し		●				●						○		○			
	第53 期目標																		
	基準期比 96%	【目標未達成時の挽回策】	基準期 k g	60	48	48	48	590	48	48	48	48	48	48	48	1,130	3 / 4 半期	分別は徹底されている。 ファイル類は再利用されている。 ペーパーレス化の推進のため、タブレットの導入などに努めた。	
	削減率 -4%		(累計)	60	108	156	204	794	842	890	938	986	1,034	1,082	1,130				
	目標値 1,085 k g	【中期計画】	目 標 (月別)	58	46	46	46	566	46	46	46	46	46	46	46	1,085	総括	仕事量の増加により、紙の使用量が増加した。 8月～3月は成果品の提出、依然として紙の報告書がある。	
	第54 期目標 1,085 96%	・ 裏紙利用プリンターの購入	今期実績 (月別)	360	0	0	0	520	0	0	0	0	0	0	0	0			880
	第55 期目標 1,085 95%		(累計)	360	360	360	360	880	880	880	880	880	880	880	880	880	78%		
			月次評価	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		累計評価	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○			
水使用量削減	水道水の削減	・ 水道水の節水、ポスター掲示	総務													○	1 / 4 半期	手洗い場等への自動水栓の取付	
	基準期実績																		
	第45 期 347 m3																上半期	〃	
	第53 期目標																		
	基準期比 96%	【目標未達成時の挽回策】	基準期 m ³	62	0	57	0	59	0	56	0	63	0	50	0	347	3 / 4 半期	〃	
	削減率 -4%		(累計)	62	62	119	119	178	178	234	234	297	297	347	347				
	目標値 333 m3	【中期計画】	目 標 (月別)	60	0	55	0	57	0	54	0	60	0	48	0	333	総括	水道水は2箇月に1回の検針である。46期に節水型の便器に交換した。引き続き53期についても、資源保護の意識の醸成を図っている。	
	第54 期目標 333 96%	・ 雨水利用による植木の水やり	今期実績 (月別)	41	0	43	0	41	0	40	0	40	0	42	0	247			
	第55 期目標 330 95%		(累計)	41	41	84	84	125	125	165	165	205	205	247	247	71%			
			月次評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
		累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
グリーン購入	グリーン購入の推進	・ 事務用品等のエコマーク品の購入促進	土屋	○対象品目調査(年間)												○	上半期		
	基準期実績																		
	第45 期 70%																総括	各月ごとに物品購入一覧表を作成し、グリーン購入を心がけている。	
	事務用品のグリーン購入比率向上																		
	第53 期目標 77%		購入品集計														総括		
	第54 期目標 77%		母数	7	6	10	7	13	16	10	5	5	6	10	8	103			
	第55 期目標 78%		グリーン購入比率	5	5	10	6	10	13	7	4	4	5	10	6	85	総括		
				71%	83%	100%	86%	77%	81%	70%	80%	80%	83%	100%	75%	83%			
			評 価	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○			
新技術の習得	新技術の習得	・ 講習会、現地見学会への参加	副社長	○研修、勉強会(年間)												○	上半期	技術士、一級土木管理技士等の試験に向けた勉強会を開催した。	
	基準期実績	・ 社内勉強会の実施														○			
	第45 期 18 件		基準期 回数	1	1	1	3	6	0	1	0	2	1	1	1	18	総括	ウェブ講習会を中心に研修及びレーザー導入測量のため、社内講習会を実施した。	
	第53 期目標 24 件		(累計)	1	2	3	6	12	12	13	13	15	16	17	18				
	第54 期目標 25 件		今期実績(月別)	3	5	3	2	2	0	1	2	2	2	4	3	29	総括		
	第55 期目標 26 件		(累計)	3	8	11	13	15	15	16	18	20	22	26	29	161%			
			評価													○	上半期	点検業務での周辺の自然環境の維持に努め、ゴミ等は拾い集めた。 河川等の設計において、配慮書を念頭に設計を行った。	
			副社長	○環境配慮(年間)															
	基準期実績	・ 業務実施において、公共事業環境配慮書を用いて、作業上のチェックを行う。 同配慮書を報告書に添付する。	基準期 回数	0	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21	総括	従来から環境配慮は心がけていたが、エコアクション21の導入により、意識向上のため、改めて「公共事業環境配慮書」の作成を行うこととした。
	第45 期 21 件		(累計)	0	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21				
第53 期目標 27 件		今期実績(月別)	6	2	0	1	3	1	2	0	4	3	1	4	27	総括			
第54 期目標 28 件		(累計)	6	8	8	9	12	13	15	15	19	22	23	27	129%				
第55 期目標 29 件		評価													○				
社会貢献	社会貢献、環境整備活動への参加	・ 作業現場の清掃活動 ・ 地域環境整備	各自社長		●	●							○		○		上半期	砂防及び橋梁点検時の清掃活動を行った。	
	基準期実績		基準期 回数	0			0	0	1	0	0	1	1	0	1	4			
	第45 期 4 回		(累計)	0	0	0	0	0	1	1	1	2	3	3	4		総括	現場作業中心の点検時の清掃活動を行った。	
	第53 期目標 10 回		今期実績(月別)	1	1	1	3	0	0	0	0	1	1	2	10				
	第54 期目標 11 回		(累計)	1	2	3	6	6	6	6	6	6	7	8	10	250%	総括		
	第55 期目標 12 回		評価																
	年間活動計画	環境教育 一般教育	・ 環境方針・目標・活動計画の周知	環境事務局	●今年の抱負													総括	年始式 年間を通して継続教育を心がけた。 2月の審査前に、環境目標等を確認した。 10月11日に灯油漏れ対応訓練を行った。 環境関連法規等は、遅滞なく取りまとめ表を整理する。 2月の審査前に、環境目標等を確認した。 審査の申し込み。 審査の申し込み。
		幹部教育	・ 全社的な環境教育の推進	環境管理責任者															
		緊急事態対応訓練	・ 環境目標・環境活動進捗状況確認・評価	環境管理責任者				●審査前見直し				○						総括	
		環境関連法規等の遵守評価	・ 定期的に実施 (灯油漏れ対応訓練10月)	環境事務局				●灯油漏れ対応訓練											
代表者による全体の評価と見直し		・ 遵守評価前に環境関連法規等の追加、改正を確認する	環境事務局									○					総括		
環境経営レポート		・ 振り返って方針・目標・活動計画等を見直す	代表者				●審査前見直し												
審査申し込み		・ 作成と地域事務局への送付	環境事務局					●地域事務局に送付									総括		
会社周辺の清掃活動		・ 余裕をもって2か月前には申込み	環境管理責任者																